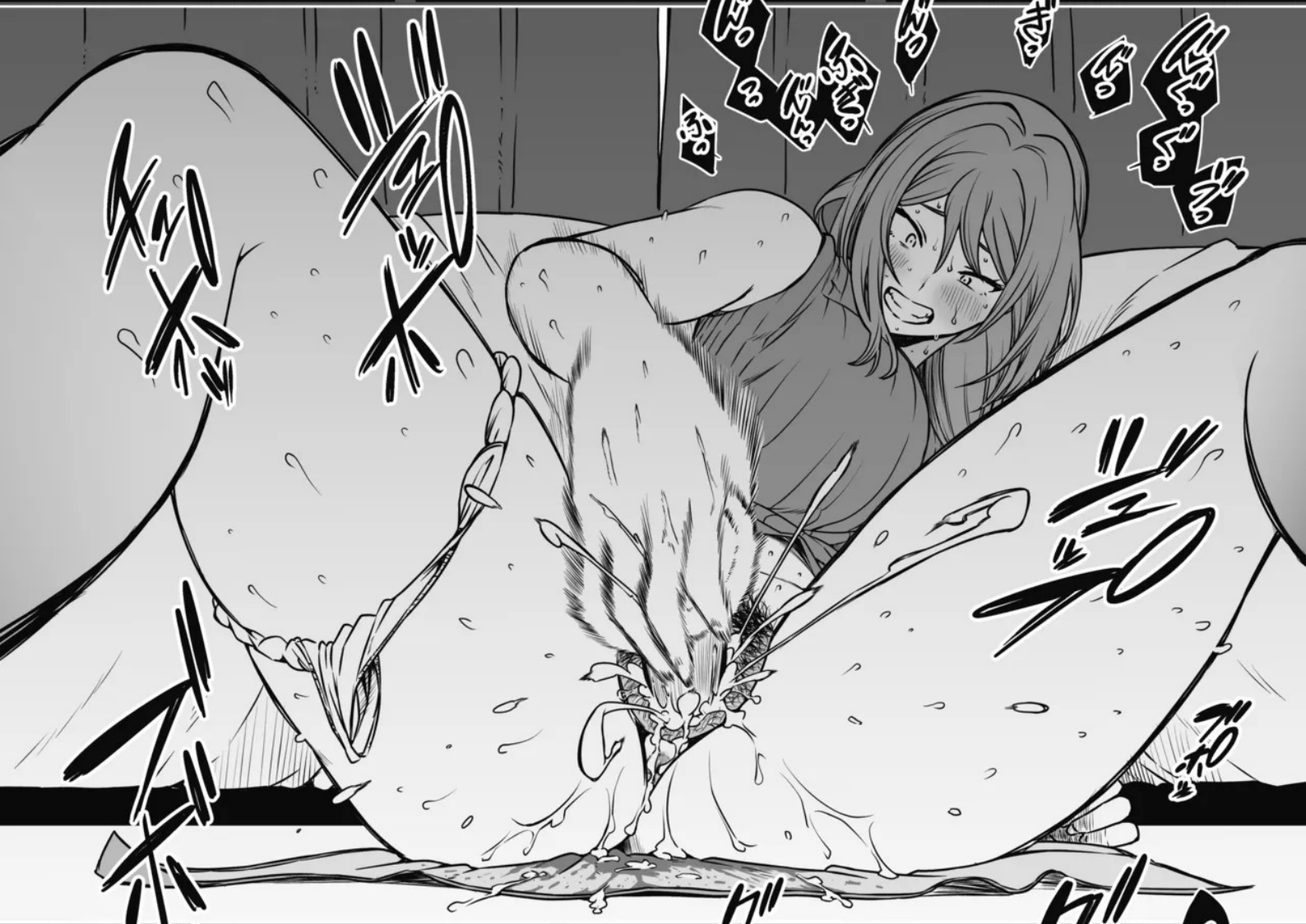




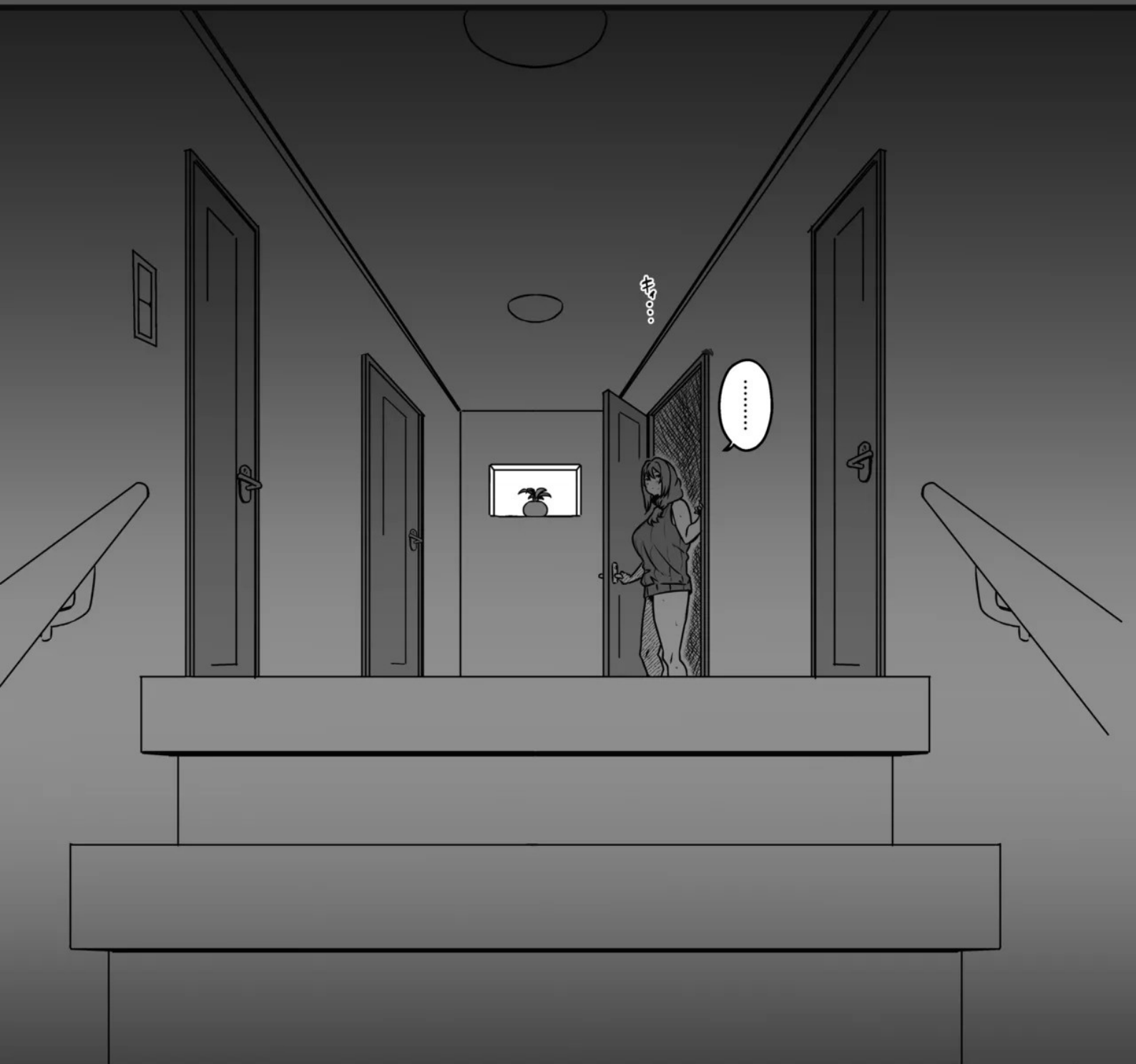
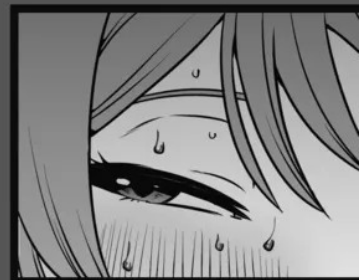
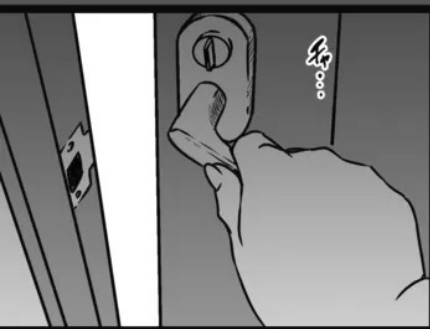
義装女子 4

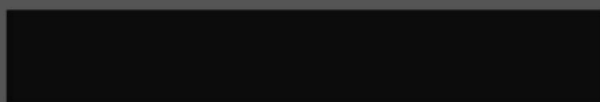
本文 50 ページ













…おかえり
ヒナタ君

帰ってたんだね

上に居たから
気付かなかったよ



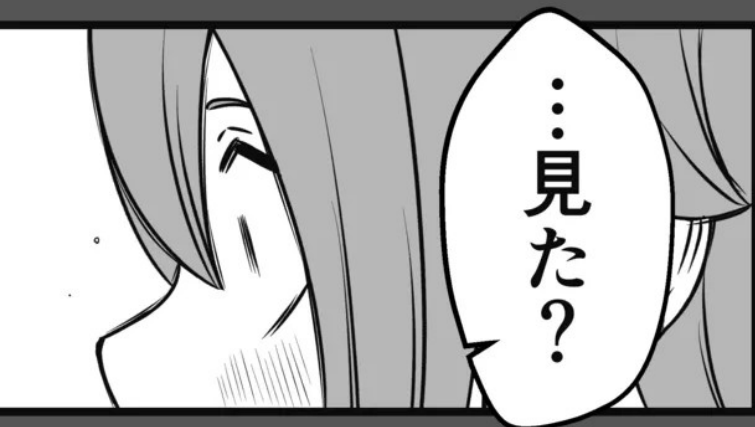
……うん

ただいま
カナさん

この番組は
ご覧のスポンサーの
提供で



ねえ
ヒナタ君

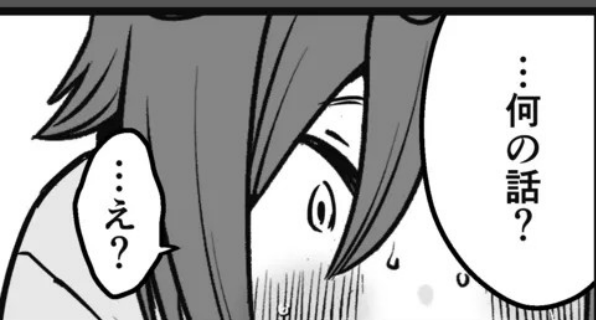
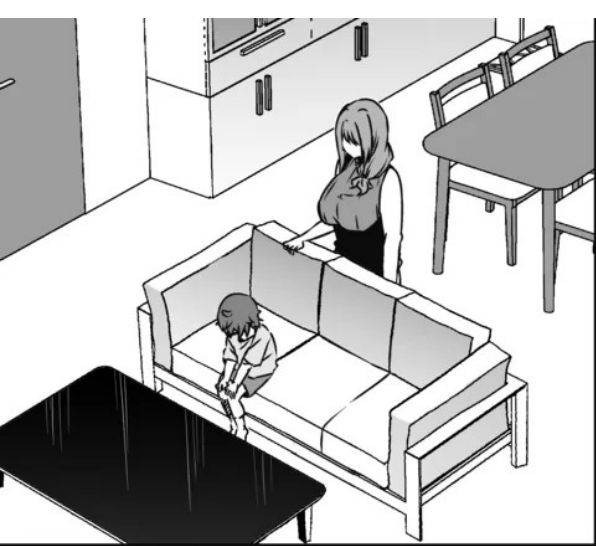


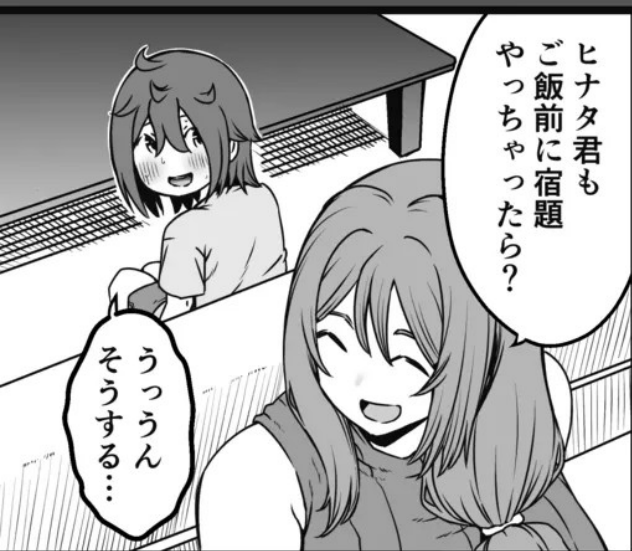
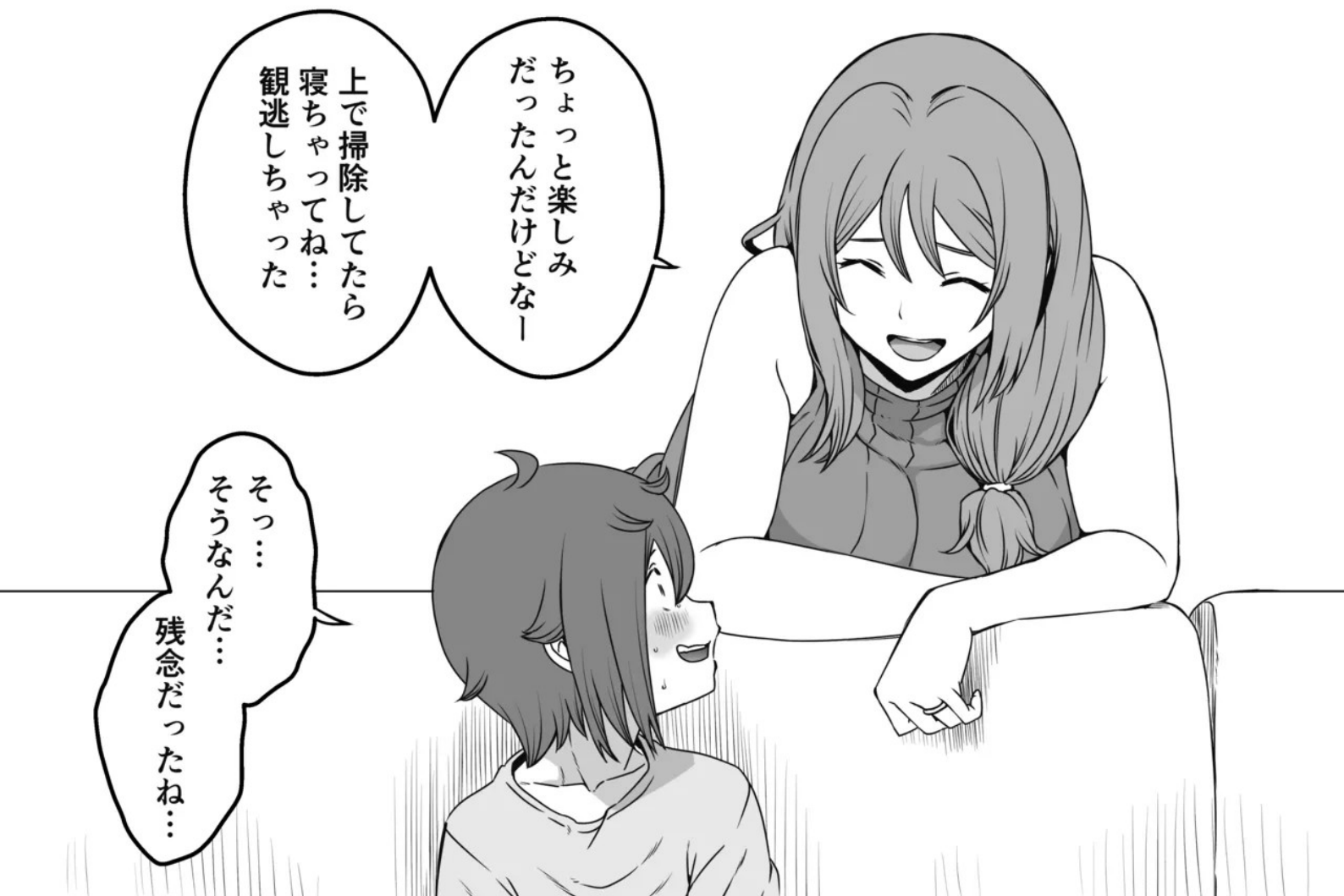
…見た？



みつ

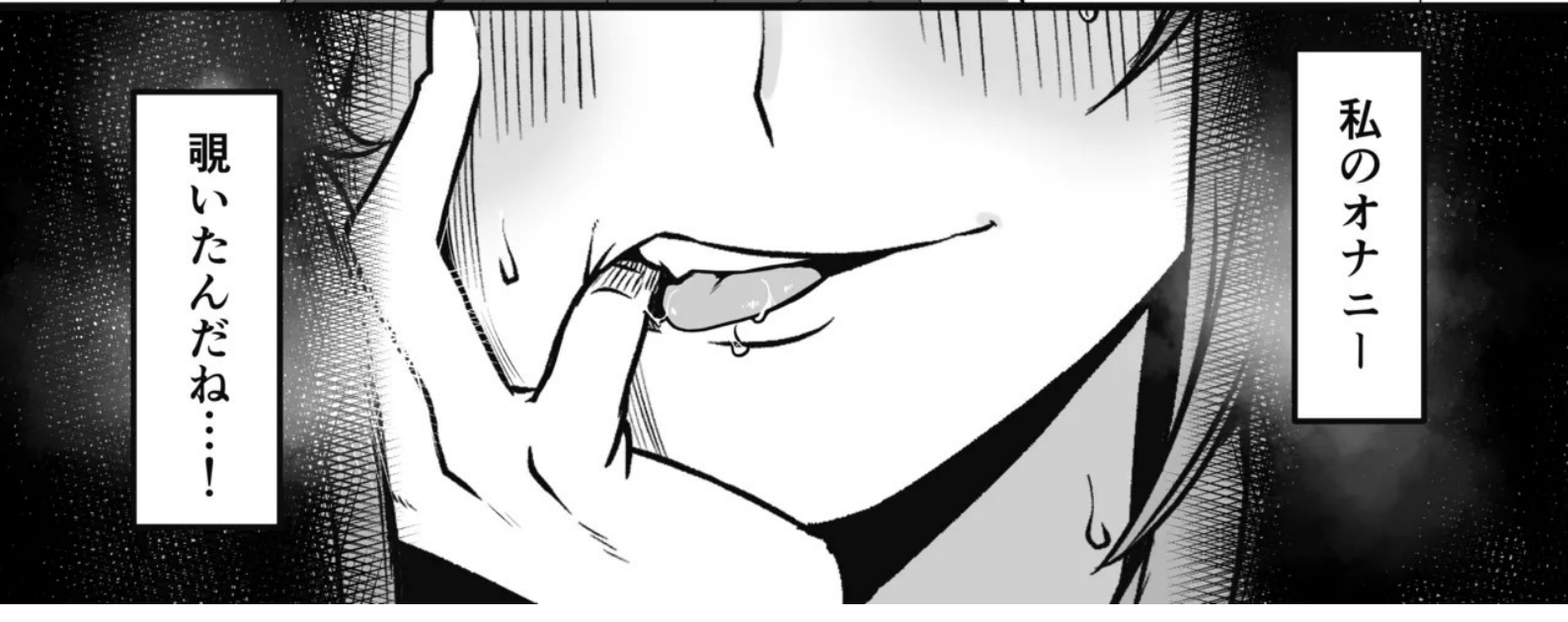
……っ







見たあ……！



私のオナニー

覗いたんだね……！



いずれ…

必ず
あなたを

ここに迎えてみせる

あのひと
夫が単身赴任で
家を空けたら



私とあなたは
セックスに
明け暮れるの
オナニーも
覗きじゃなく…
目の前で見て
欲しい

あなたに
ビチャビチャの
オマンコと肛門を
見せつけたい…

あなたはどんな
顔で私のオナニーを
見てくれるんだろう…

想像したら…
染みてきちゃった…

後でまた
発散しなきゃ…

早く…早く…



あなたとグチャグチャに
なりたいなあ…

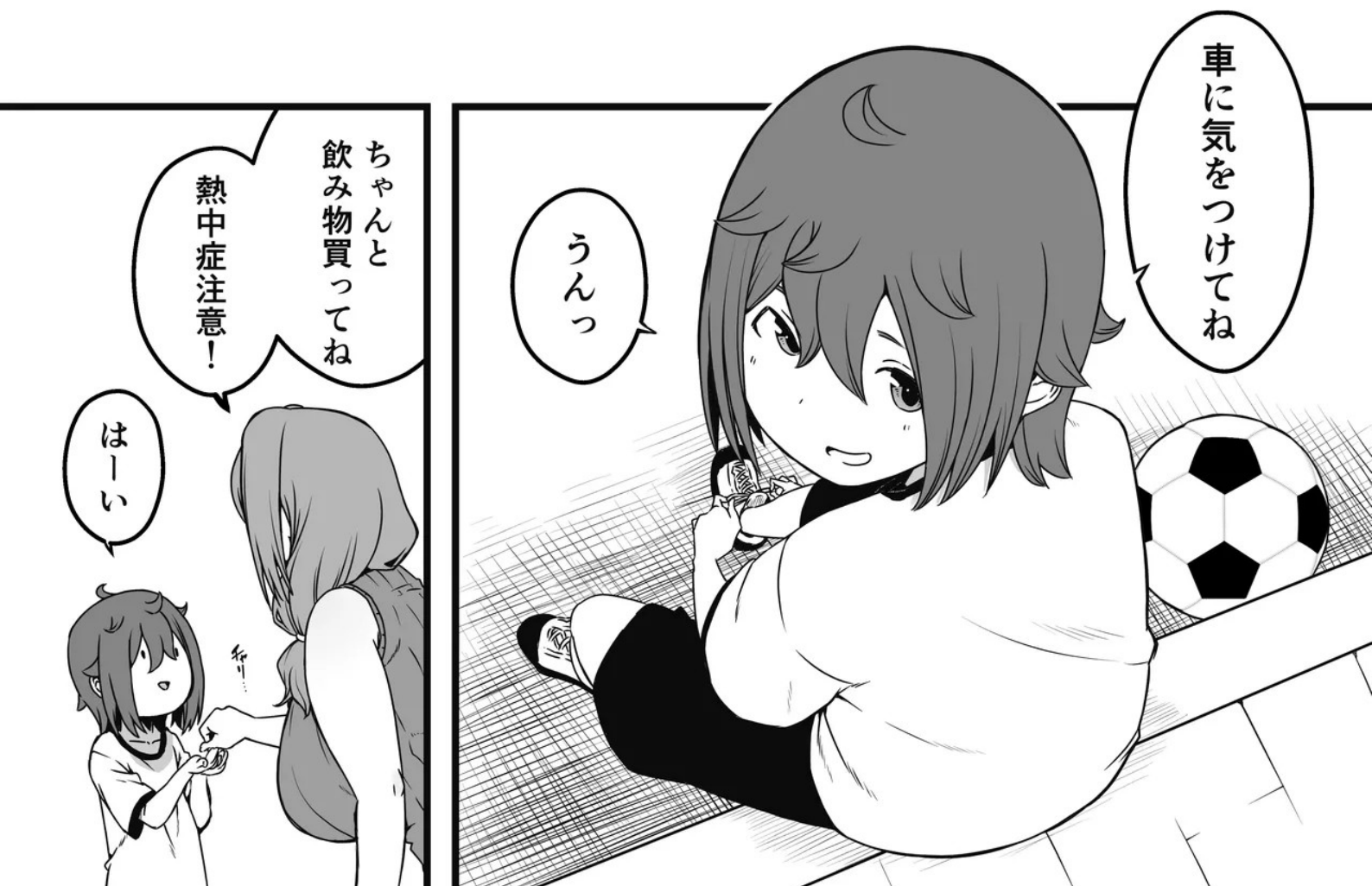
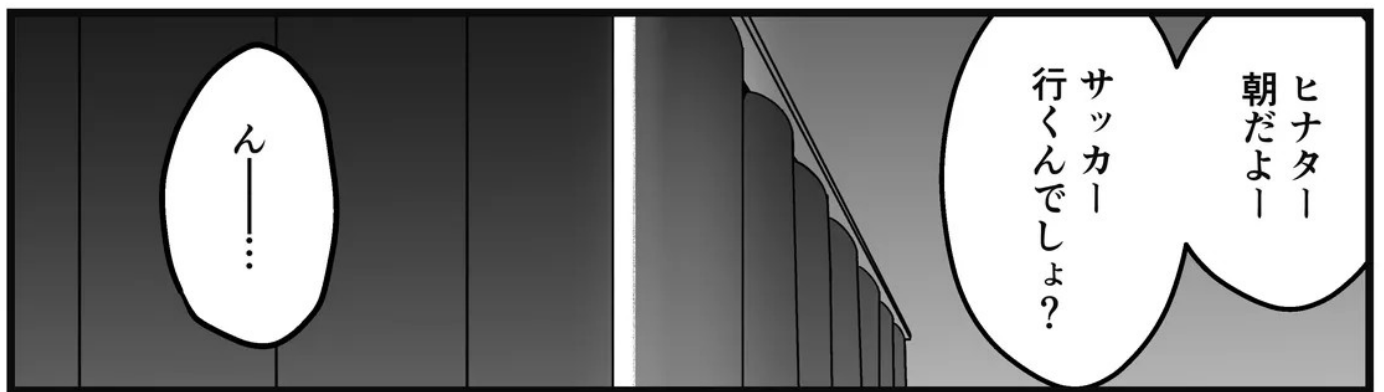
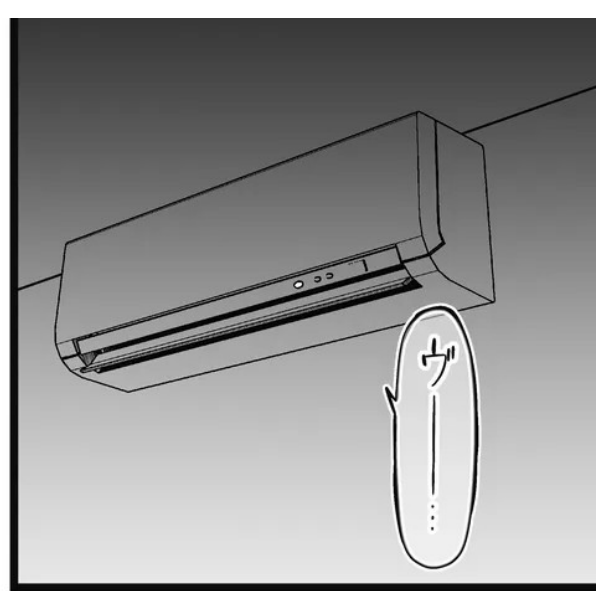
グチャグチャ

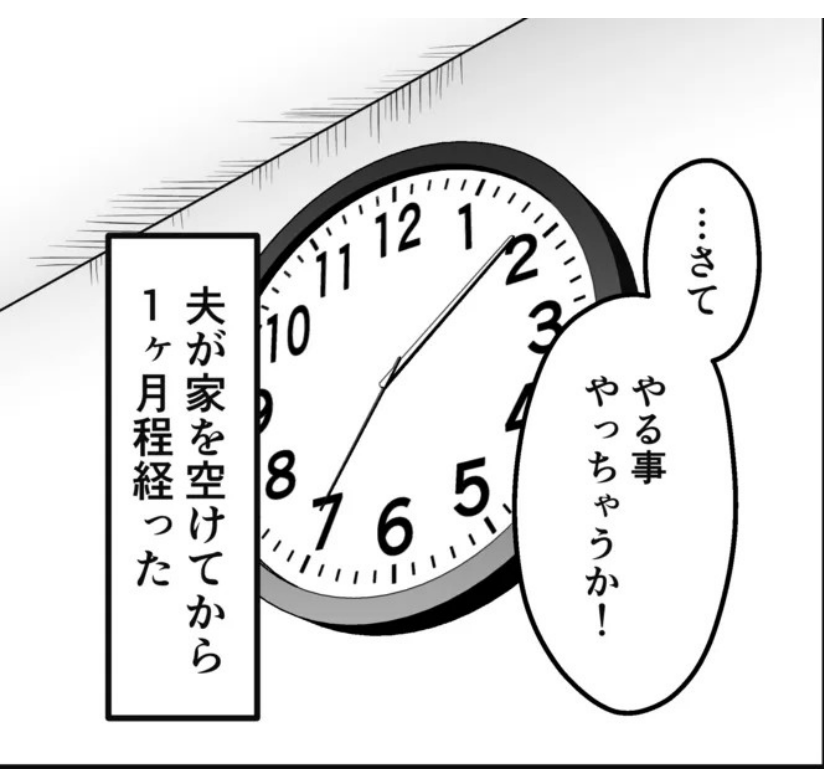
グチャグチャ

グチャグチャ

……

ズ
ッ……







最近ヒナタから
求めて来る事も多い

あの年頃の欲求と
体力は私の想像以上

一度や二度の
射精では治まらない



最初は拙^{つたな}かった
腰使いも

オトコのそれにな
って来た



何度も私の膣^{なか}内で
果てた後

眠る時は私の胸に
吸い付きながら
目を閉じる

そのまま眠りに落ち

寝顔を見ながら
私も眠る

そんな毎日が
当たり前になった



ヒナタは
「母」を知らない

最初会った時は
礼儀正しく大人びた
印象を受けたが

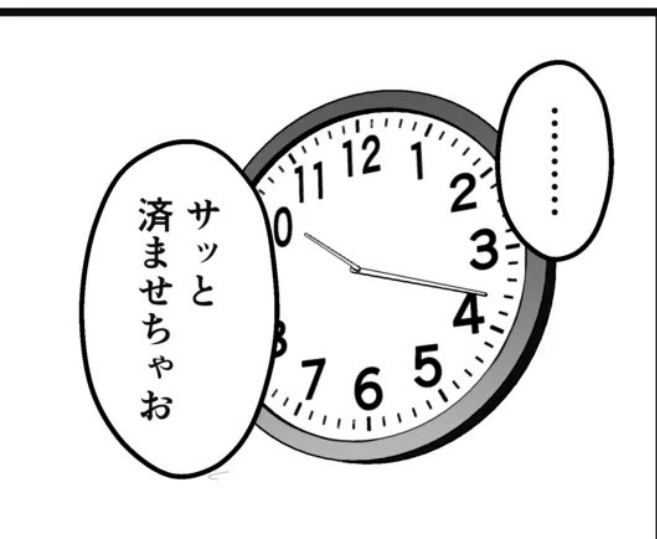
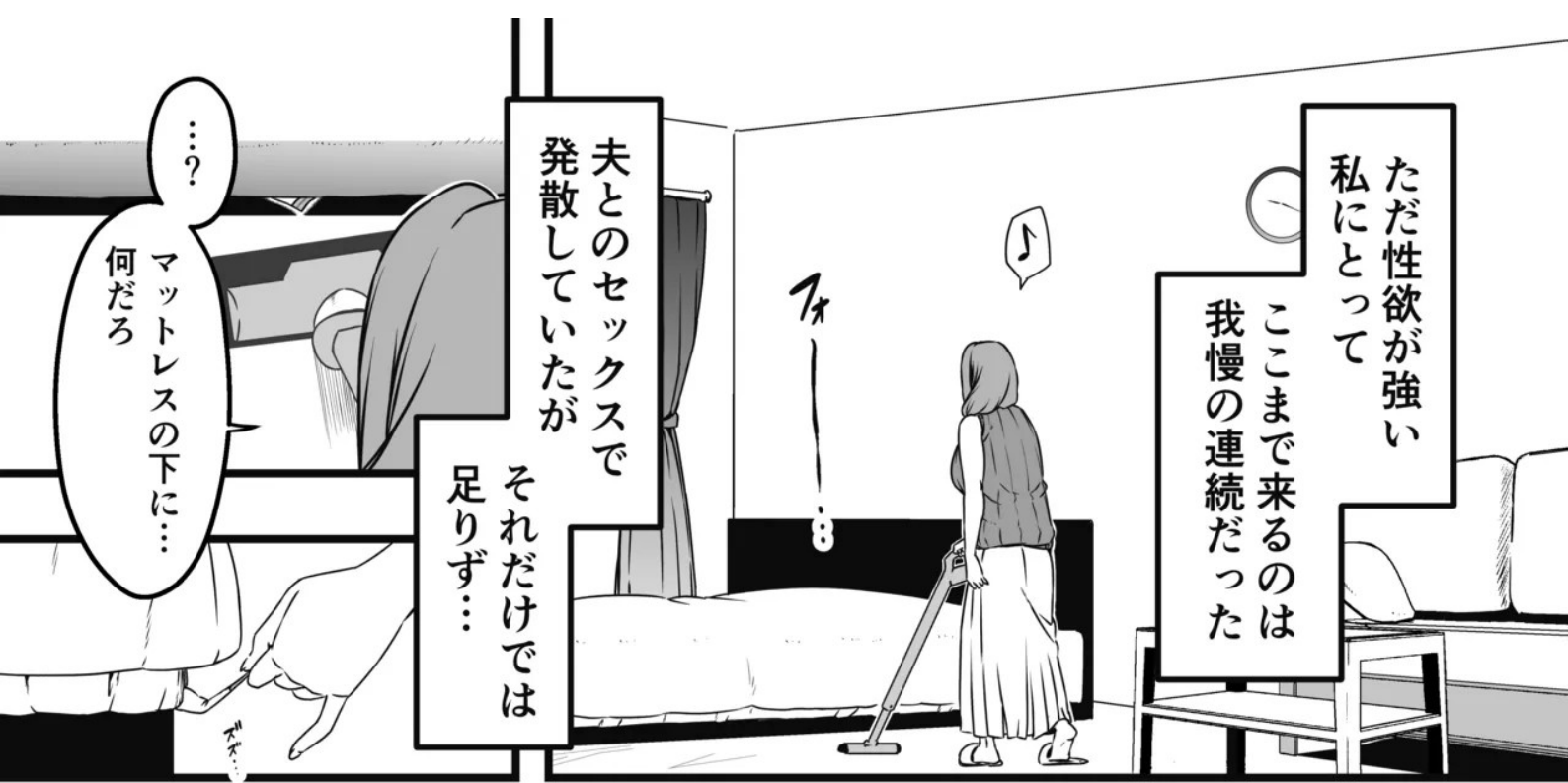
本心ではずっと母親に
甘えたかったのかも
知れない

たとえ世間でいう
普通の「母」と「子」とは
かけ離れていても

これが私達の
信頼関係の築き方

私達はセックスを
通じて

「母子」になった
おやこ



ヒナタとセックスする
ようになってからは
満たされてたから

独りでする事も
減ったけれど

ヒナタと今の
関係になる前

よく彼の使用済みの
パンツでしていた

汗とオシッコと
チンカスが混ざって
蒸れた幼いニオイ

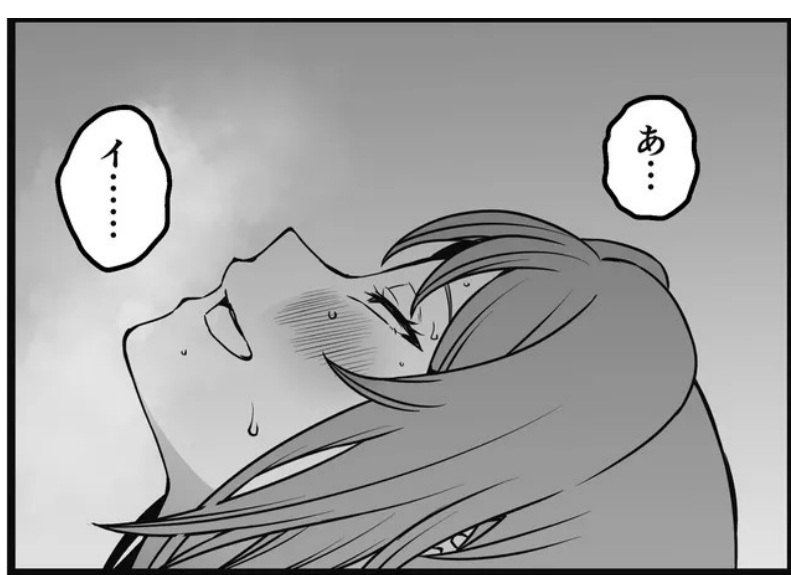
特に刺さる香りが
するのは…

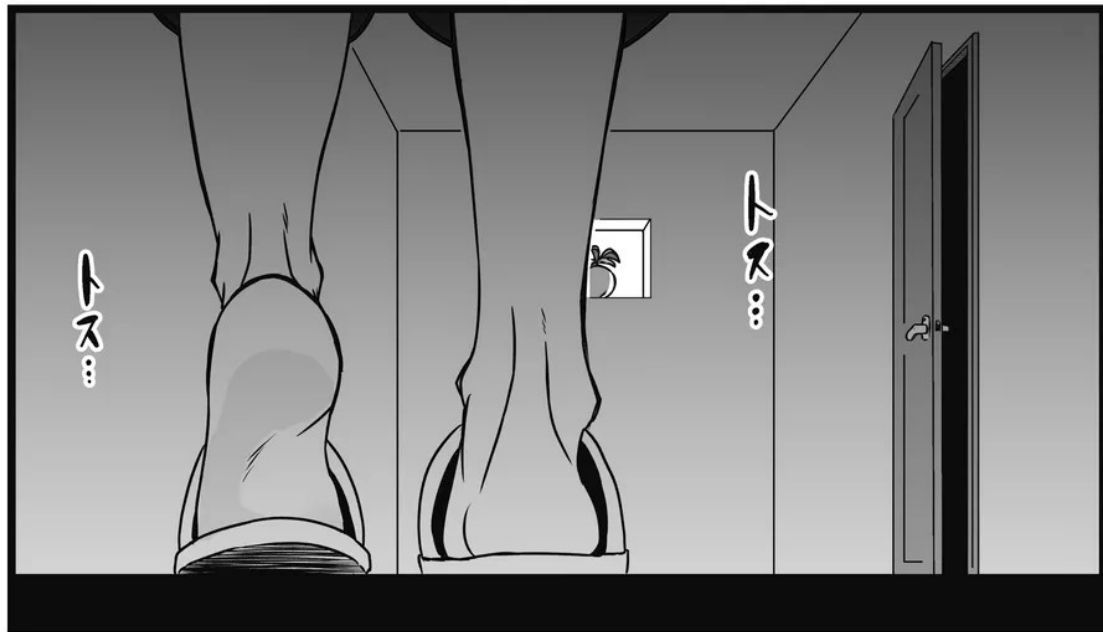
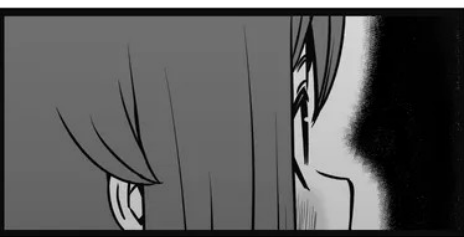
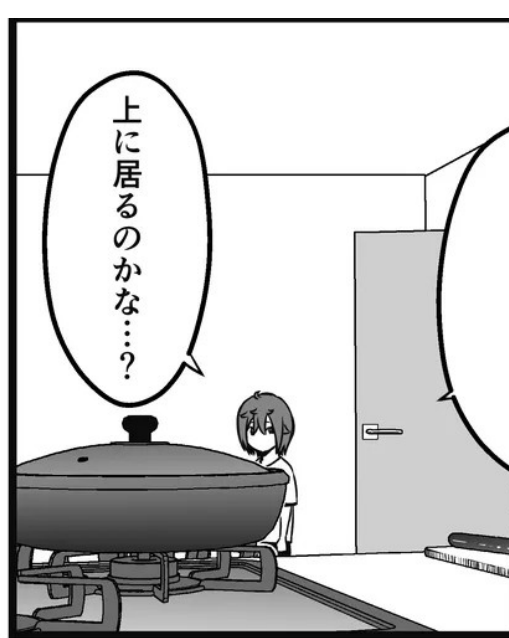
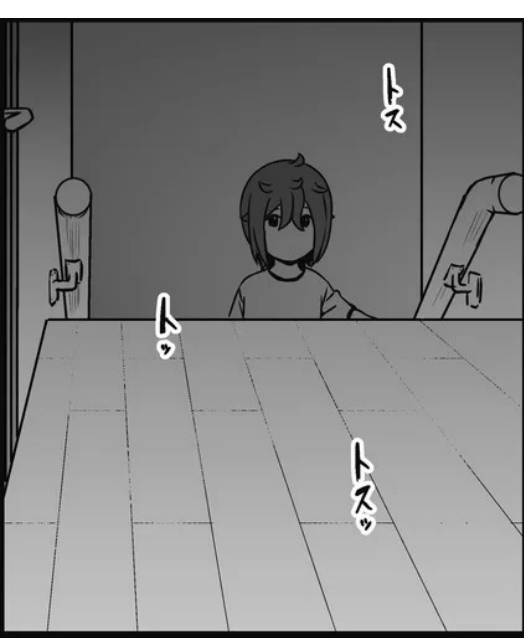
この日は確か…

体育で野球した
って言ってたっけ…

↑



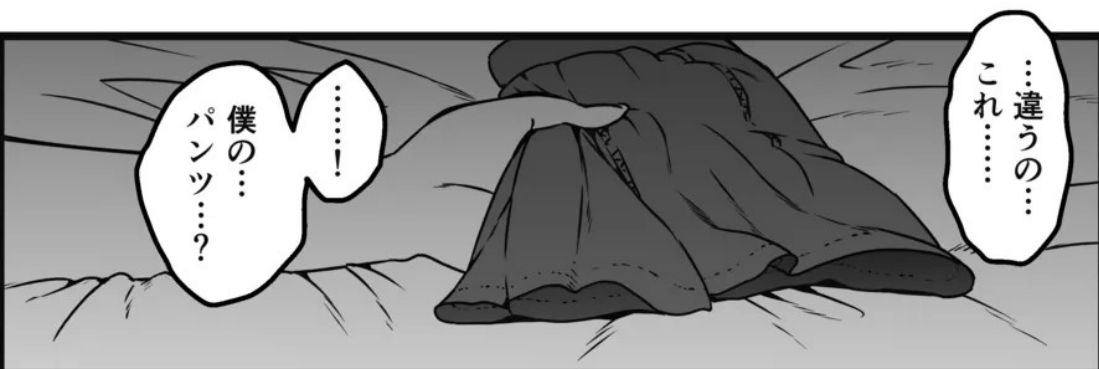
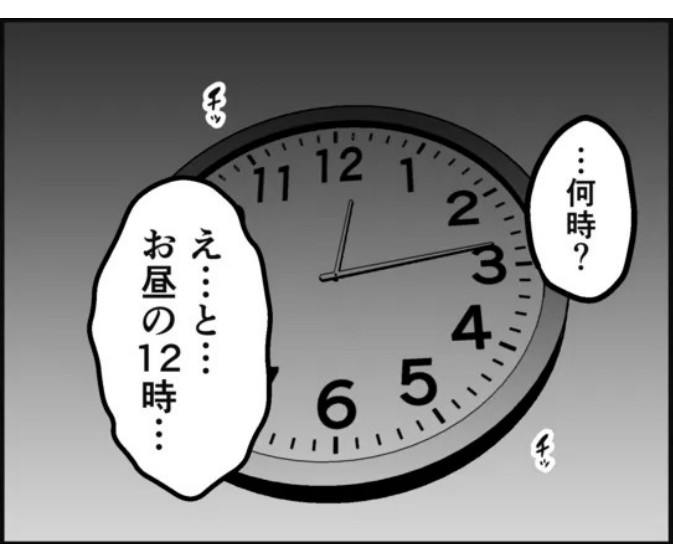




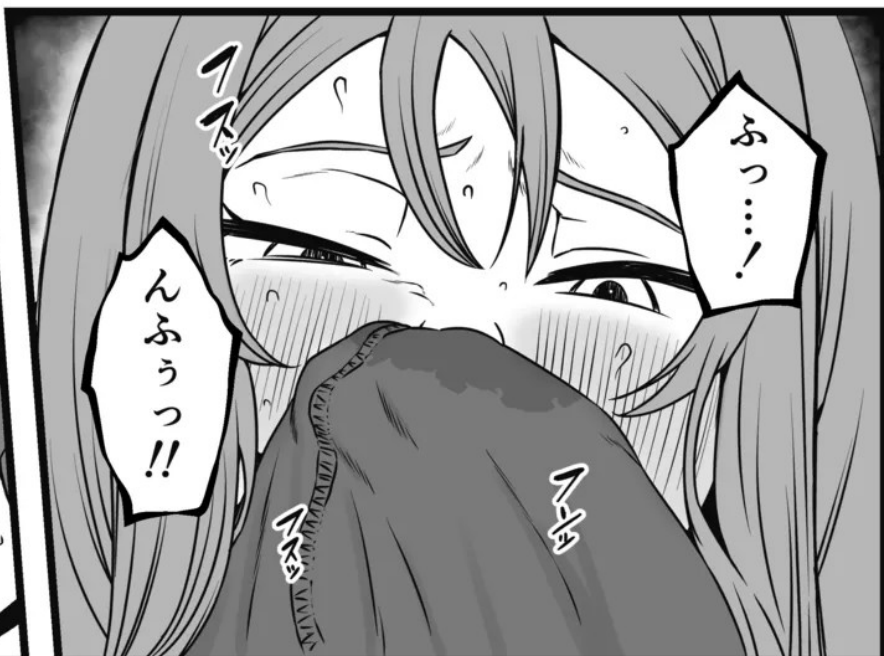


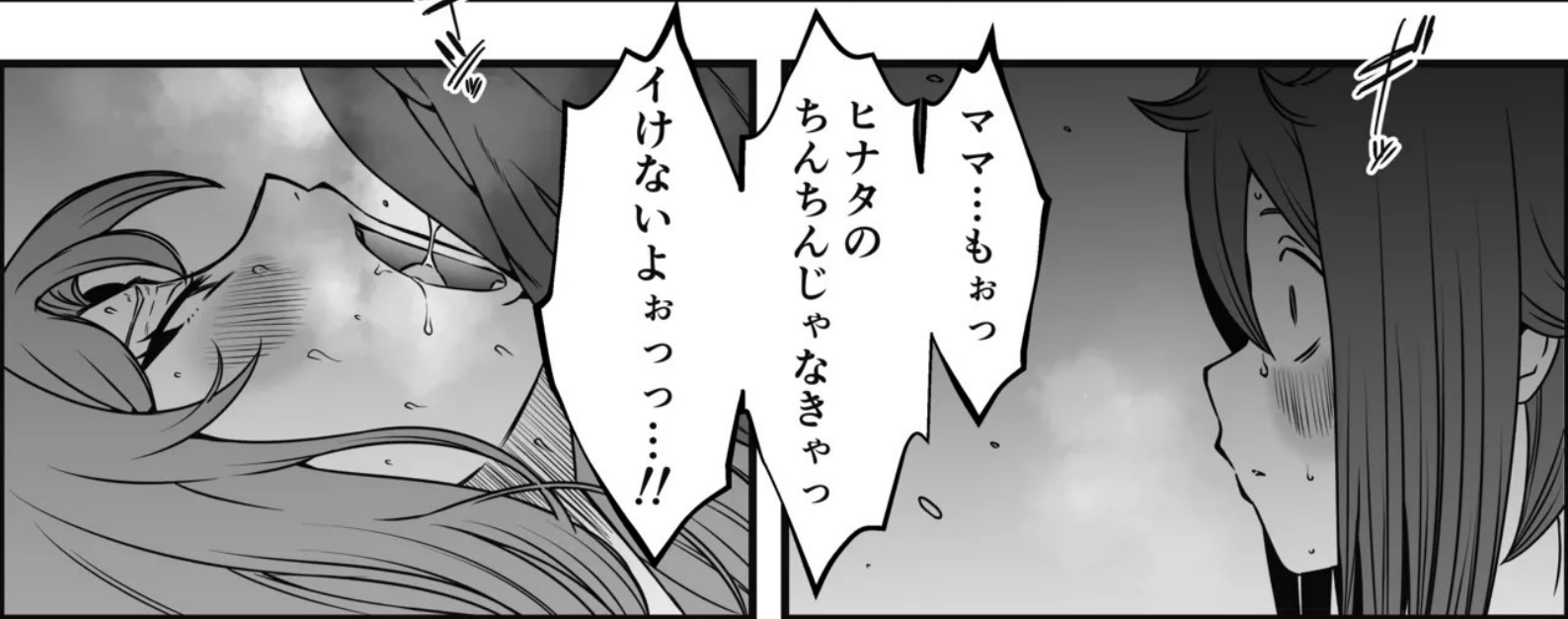
.....
? ? ?

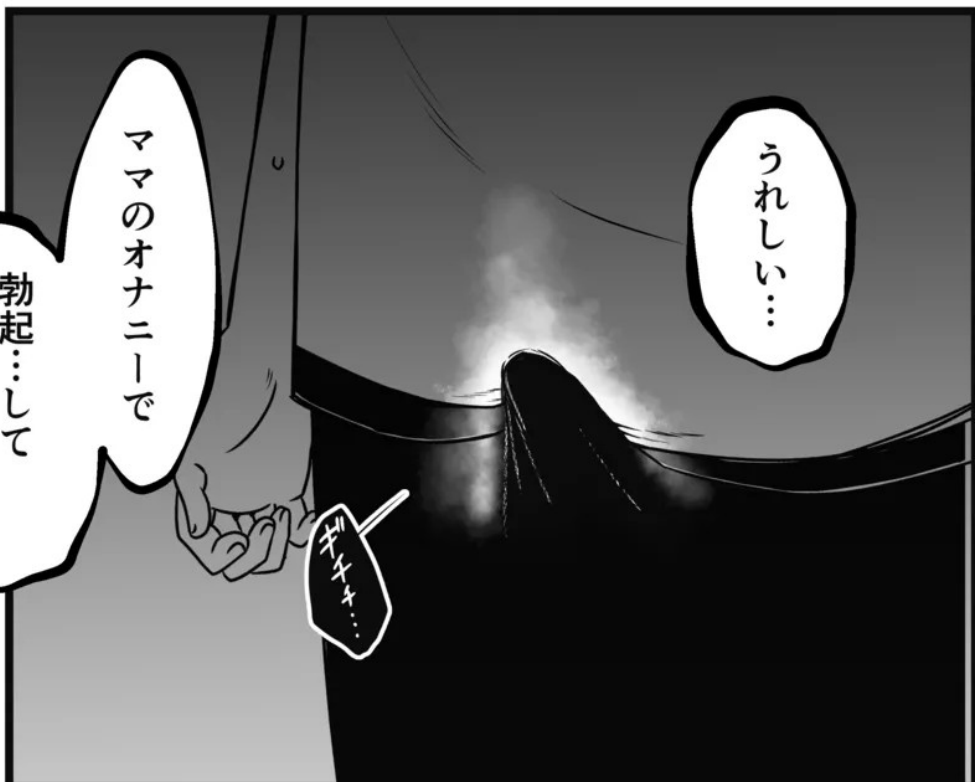














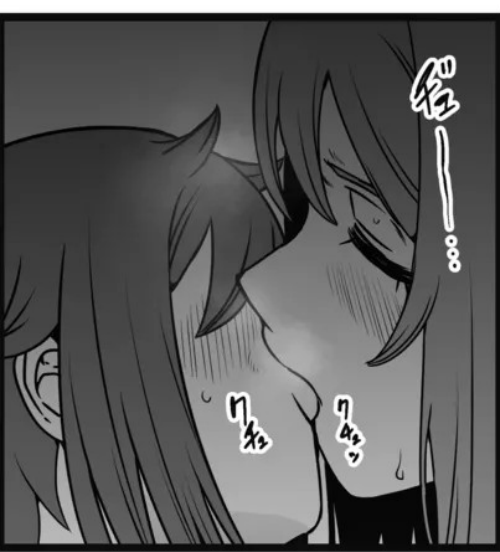
服脱いで…
こっちおいで…

エッチ…しょ？



んっ…

ちゅーするね…？



んっ…

んっ…

んっ…



んっ…

んっ…

んっ…



ふ…

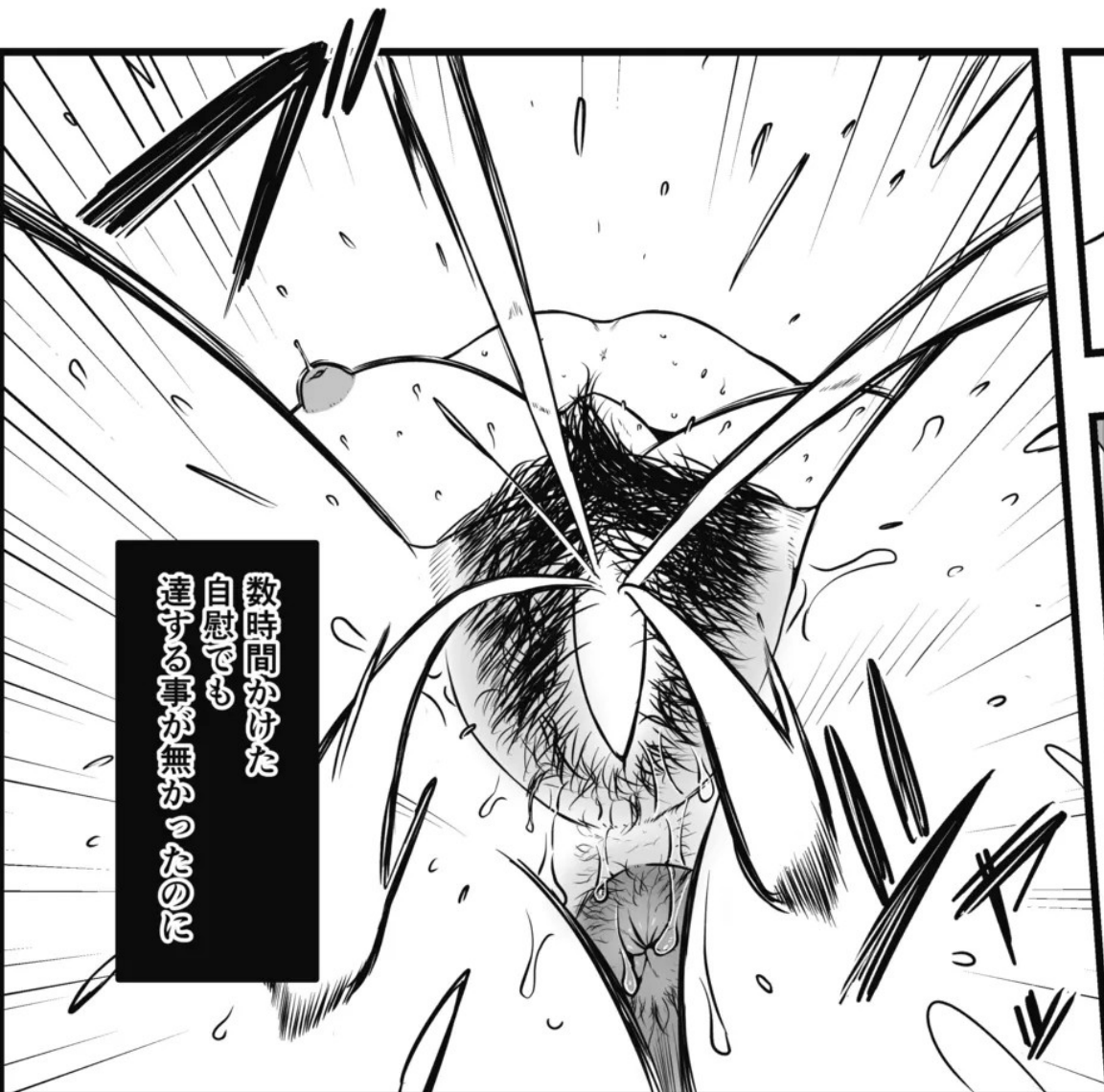
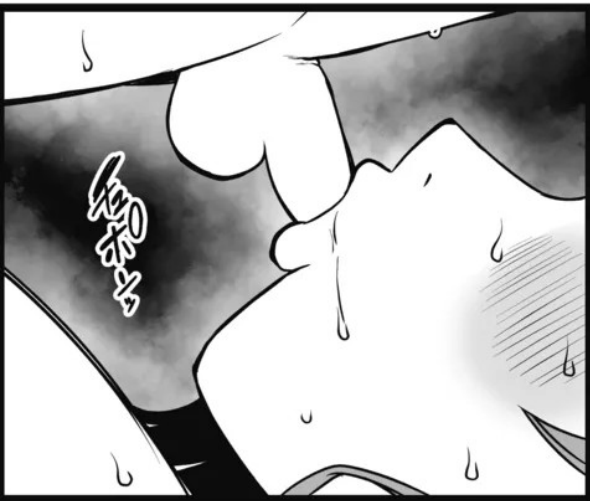
んっ…

んっ…

んっ…

…ん…







濃厚な汗と恥垢の
ニオイが鼻を抜けた
だけで

ガッ

ほお...

お...

性器に触れもせず
絶頂してしまった瞬間

予感が確信に
変わった

ガッ



ギョッ

私は

この子のカラダで
なければ

快楽を得られなく
なってしまったと

ギョッ

あ

アッ

アッ

あ

は

お

お

アッ

ギョッ

ギョッ





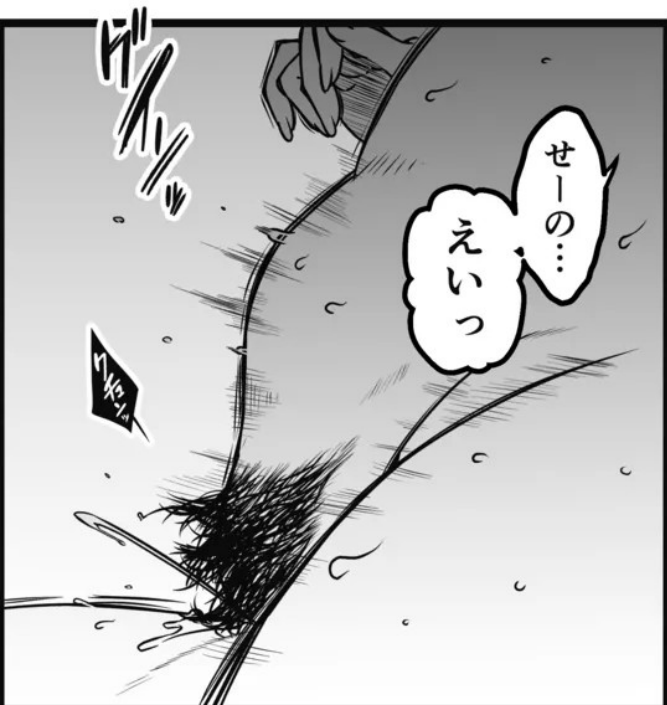


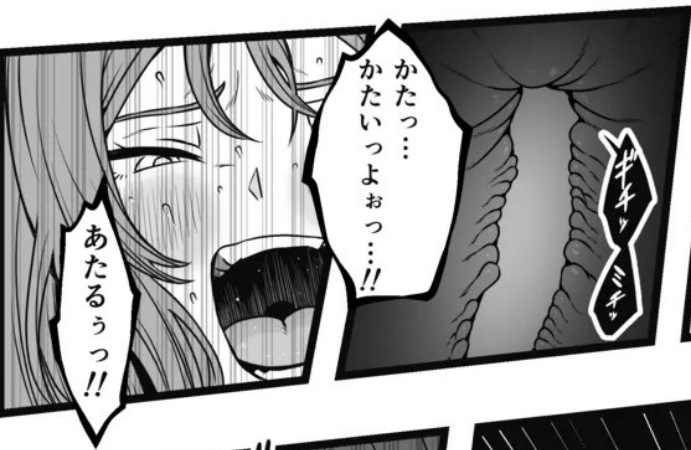
ママ…
とっても嬉しい…

なったんだね…

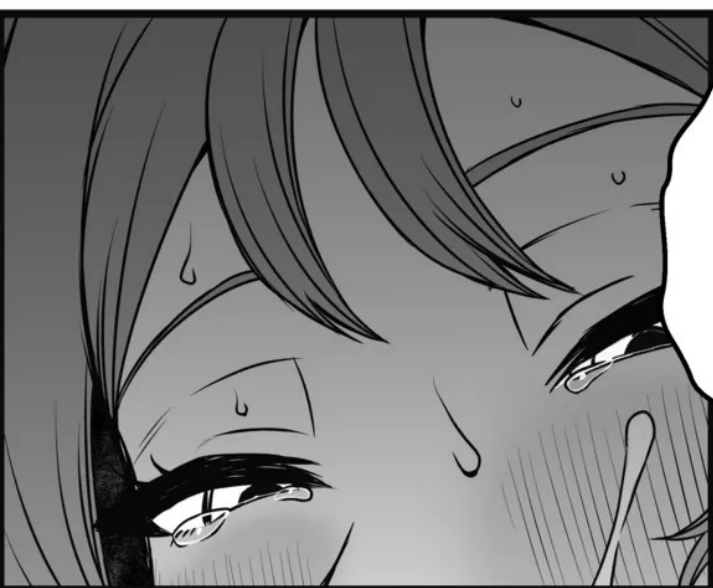
精子…
こんなに
たくさん射精^だせる
ように…













あつ

あぐつ

あつ

すっぐ...!!

すっぐ...!!

ヒナタっ...!!

いいよ

はっ

あつ

がまんっ
しないでっ...!!

あつ

ママに
射精してえっ!!

でるっ!!

でる...

射精

射精



あつ

ヒナタ

もつと...

はん

あつ

もつと...
ママのナカ...

ヒナタのカタチに
してええっつ!!!





あっ...

あ...

はっ

は...

はっ...あ

はあ...

はっ...

はっ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

うん...

とつても...

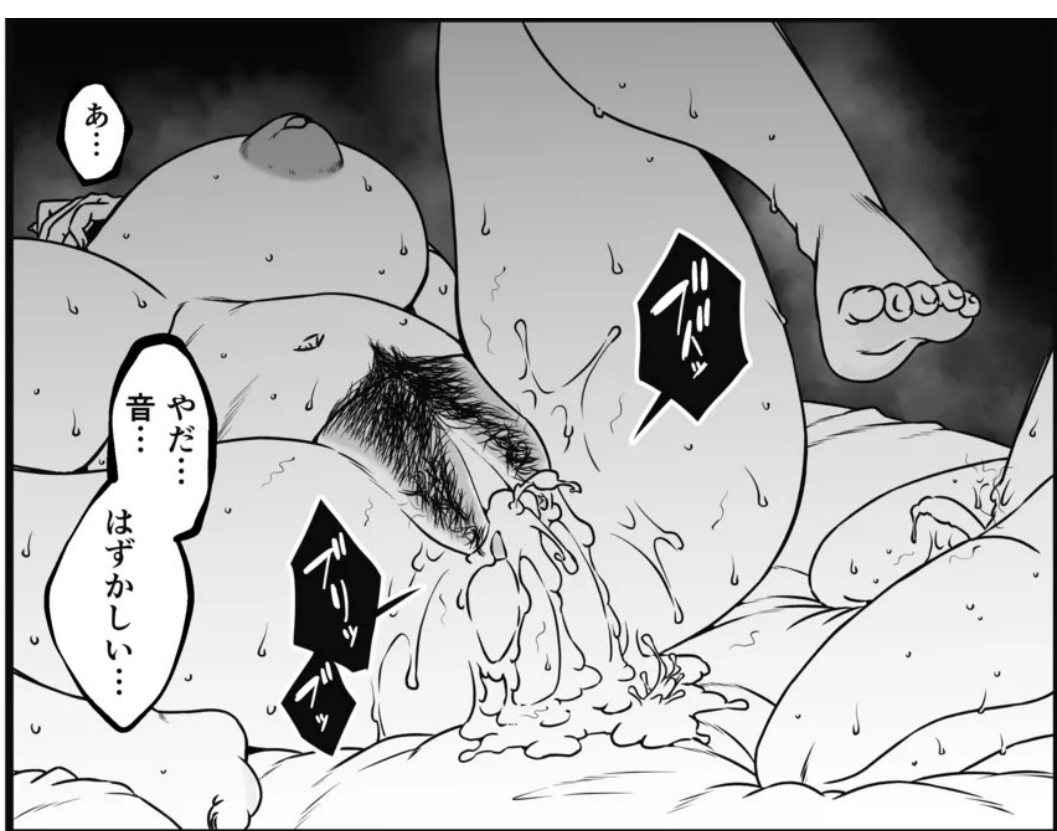
ママ...
何回いったか...
わかんないよ...

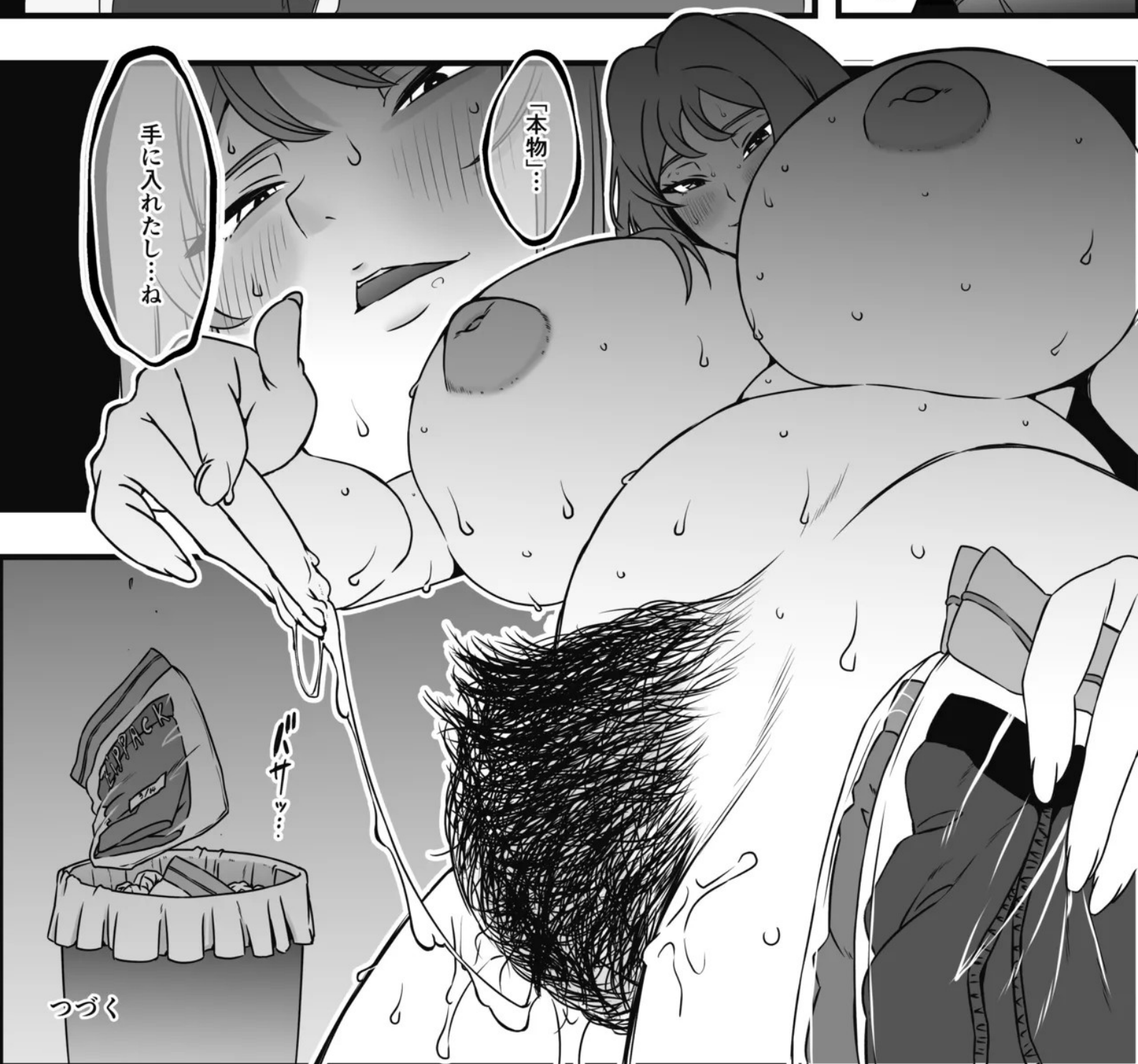
キモチ...
よかった...?

だいじょうぶ...?

ママ?

ズン...





アイヅメカナ
藍染目 香奈(27)

ヒナタの義母。

婚活中にヒナタの父親と出逢い結婚。

明るく優しくいく包容力があり、

料理も得意と一見完璧な

主婦兼母親だが、

その裏側にはヒナタへの

歪んだ想いを隠し持っている。

アイヅメヒナタ
藍染目 日向(~~18~~)

穏やかで人見知りの少年。

物心ついた頃には既に

母が居らず、父子家庭で育った。

母親の愛情を知らず、

女性に対する免疫は薄いが、

興味はある年頃。



